Japan creation space monova 開催・活動のご案内

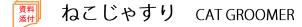


Japan creation space monova(モノヴァ)は、モノづくりの情報発信をするショールームです。 日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

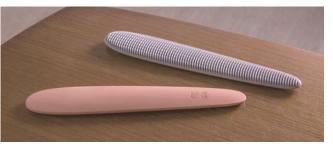
〜 新商品のご案内 〜 1月下旬発売開始 ねこが うっとり とろける 不思議な道具

株式会社ワタオカ(広島県)





広島県呉市仁方で126年の歴史をもつ老舗のやすりメーカー「ワタオカ」が、ねこと飼い主のためのコミュニケーションブラシを開発しました。



monova gallery 展示会&イベント案内

<現在開催中の展示会>にっぽんのくびまき展~1/16(火)まで



1月6日(土)・7日(日)・8日(祝) お雛さま受注会&奈良一刀彫実演

奈良に約900年続く奈良一刀彫。 無垢材で作る可愛いお雛さまの受注会と制作実演を行います!

1月13日(土)・14日(日) 新万葉染めの 染色ワークショップ

人気の5色からお好きな1色をお選びいただき 綿のスカーフを染めていただきます。 天然の色素100%の美しい布を自身で作ってみませんか?



12月14日(木)~1月16日(火) にっぽんのくびまき展

日本各地の織物や生地の産地作られているマフラーや ストールなどのくびまき。あらゆる素材を集め、 季節を楽しめるアイテムを紹介します。





1月18日(木)~1月30日(火) 鳥取大山 移住ノススメ展

山、川、海、そして豊かな森と大地に囲まれた 鳥取県西伯郡大山町。そこで暮らす人々と新たな活動を通して、 豊かに暮らすためのヒントを紹介します。



new arrival

ねこがうっとりとろける 不思議な道具

やすりの老舗がねこのためのブラシを開発。その名も"ねこじゃすり" 広島県呉市仁方は、全国のやすりの製造のシェア95%を占めています。 創業1890年、126年の歴史をもつ"やすりのワタオカ" 長年工具の製作で培ってきた技術を活かして ねこと飼い主のためのコミュニケーションブラシを開発しました。

はじまりは偶然の発見。

野菜向けプラスチックやすりの開発に行き詰まり、悩んでいたある日 ふと飼い猫「グーガ」にブラシとして試してみると 明らかに気持ちよさそうな良い反応が返ってきました。 もしかするとねこの舌触りに似ているのかもと試作を重ね 「ねこじゃすり」が完成しました。 あなたのねこにも気に入ってもらえますように。



2018年1月上旬より発売





◎ねこじゃすりの使い方

- ・毛の表面だけでなく地肌を撫でるようにして使います。
- ・細かなやすり面でどの方向からも撫でることができます。
- ・使用後は水で丸洗いでき、清潔に保てます。



◎うっとりのひみつ

ねこの舌のザラザラとした細かなやすり面が気持ち良さの秘密です。 ・ねこが気持ち良さそうにしている程度の力加減で撫でてください。ねこ同十でグルーミングし合うようなイメージで楽しんでください。





◎株式会社ワタオカについて

広島県呉市の東端に位置する仁方(にがた)は、やすりの一大産地です。 126年の歴史を持つ、株式会社ワタオカは、専門である両刃ヤスリを はじめ多様なヤスリを、職人向けに製造・販売を行ってきました。 「快い切れ味」、「小刃の薄さ」、そして「耐久力」 確かな生産技術に加え、職人の声に耳を傾け、"よい道具をつくる" という志と誠実なものづくりが、多くのプロに支持されてきた理由です https://www.wataoka.co.jp/







NARADOLL HIGASHIDA

「お雛さま受注会&奈良一刀彫実演」を開催!

2018年1月6日(十)•7(日)•8(月祝)

奈良に約900年続く奈良一刀彫。 無垢材で作る可愛いお雛様の受注会と制作実演を行います!



段雛



昨年の実演会の様子



monovaで2回目の奈良一刀彫の実演会

繊細かつ大胆なノミ使いで彫りあげます

奈良一刀彫は、春日大社の奉納物として、約900年前に発祥した奈良の代表的な伝 統工芸のひとつです。ノミで彫られた"大胆な面の構成"と、日本画の絵の具や金箔な どで"繊細な色彩"を施すのが奈良一刀彫の最大の特徴です。

実演では、木材から人形が形作られていく過程をご覧いただけます。

雛人形の原点は、源氏物語に出てくる「ひいなあそび」と言われています。それは、女 の子が憧れるお人形遊びでした。桃の節句の時期だけではなく、春夏秋冬、いつの季 節も側に置き、楽しんでもらうもの。NARADOLLHIGASHIDAのひいなシリーズはそ のような雛人形本来の姿を想い制作されています。





NARADOLLHIGASHIDA



◆ NARADOLL HIGASHIDA紹介◆

東田家の三代目の一刀彫師、東田茂一氏が立ち上げた奈良一刀彫のブランド。 本来の一刀彫の伝統の技術を受け継ぎつつ、現代の生活に調和させ、より多くの人 に楽しんでもらえるものづくりを目指しています。人形のパッケージにデザインを取り 入れ、年間を通して好きな時、好きな場所で飾れる節句人形を提案しています。 http://naradoll.com/

- 開催日程 - 「お雛さま受注会&奈良一刀彫実演」

 $1/6(\pm)\cdots(1)14:00\sim16:00/(2)16:30\sim18:30$

1/7(日)…① 11:00~12:30 /②13:30~15:30/③16:00~18:30

1/8(月祝)…11:00~12:30

実演:NARADOLL HIGASHIDA 東田茂一氏

PRESS RELEASE

monova 主催

「にっぽんのくびまき展」を開催

2017年12月14日(木)~2018年1月16日(火)

日本各地の織物や生地の産地作られているマフラーやストールなどの「くびまき」 あらゆる素材を集め、季節を楽しめるアイテムを紹介します。























お洒落から寒さ対策まで 産地で丁寧に作られる「くびまき」

日本各地の織物や生地の産地で作られている様々なネックウウェア。 素材とその特性を活かした生地は、あたたかく、首元に彩りを添えてくれます。中には冬だけでなく、年中楽しめるくびまきも。実際に首に巻いて、素材の違いや、技術、デザインを肌で楽しんでください。

【展示予定】※メーカー/都道府県

①天池合繊(株)(石川県)

まるで風や水面を思わせる、10g/mの新素材、極薄オーガンジー "天女の羽衣"は世界中を魅了し、高く評価されています。

②丸中(株)(群馬県)

繊維産業が盛んな桐生地域より、刺繍の技術力を活かした肌触りの良いカシミヤストール。

③奥順(株)(茨城県)

ユネスコ無形文化遺産登録の本場結城紬の流れを汲み織りあげたショール。 真わたの心地よさは使うほどに増してまいります。

④(株)アスカム(静岡県)

肌触りの良い絹素材と独自開発のセラミック炭を塗布したネックウォーマー。 独自の二重編みで、あたたかさが自慢です。

⑤川端商店(京都)

「新万葉染め」と呼ばれる新たな草木染の技法で丁寧に染めた、天然の色素100%の美しい色合いのストール。

⑥Kuuge(京都)

染織家/森原千裕による手紡ぎ・手織りの1点物のウールのマフラー&ショール。絵画のように繊細な糸の色使いが魅力的です。

⑦南国屋(大阪府)

天然素材と高い技術で職人が丁寧に仕上げた、ブルーフォックスのマフラー **⑧(株)絹や(徳島県)**

阿波藍の産地で知られる徳島県より天然藍100%で染めた絹のショール。 深みのある美しい色合いが特徴です。

⑨(株)カラーズヴィル(愛媛県)

タオルで有名な織物の産地今治より、極細糸で織りあげた軽いガーゼ素材のショールはオールシーズン大活躍です。

-開催概要- にっぽんのくびまき 展

会 期:2017年12月14日(木)~2018年1月16日(火)

10:30-19:00/最終日は17:00迄/水曜定休/入場無料 ※12月27日(水)~1月3日(水) は冬期休館となります。

会 場:monova gallery

易 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催:Japan creation space monova



築き会(移住交流サテライトセンター)主催

「鳥取大山暮らし移住ノススメ展」を開催

2018年1月18日(木)~2017年1月30日(火)

山、川、海、そして豊かな森と大地に囲まれた鳥取県西伯郡大山町。 そこで暮らす人々と新たな活動を通して、豊かに暮らすためのヒントを紹介します。



日本海側から見た大山町





シェアハウス のまど間



日々を「大事に暮らす」をモットーに 「地域×ひと」、「ひと×ひと」を結ぶとりくみ

地方の過疎化が進むなか、大山町では若手の有志が自ら立ち上がり団結して、地域を 盛り上げる様々な活動を行っているエネルギッシュな場所です。

その1つである「築き会」は、移住定住の促進、古民家の保存と再生、婚活イベント、アー ト・イン・レジデンスなど様々な取り組みを行っています。長らく空き家だった古民家を改 装して作られた「まぶや」と、シェアハウス「のまど間」は、移住を希望する人にむけた窓 口や人と人の交流の場として活用されています。

この展示では、こうした大山の暮らしやものづくりをご紹介します。

◆ 移住交流サテライトセンターによる、移住受け入れ実績 ◆ 平成25~28年3月現在 H25年度 7世帯/22名 H26年度 10世帯/23名 H27年度 13世帯/34名 H28年度 14世帯/34名 ☆合計44世帯/113名 ※移住交流サテライトセンターは、築き会が、大山町より委託を受け運営しています。

◆ 大山町移住相談会 開催 ◆

埼玉県から大山へ移住し、漁師と移住アドバイザーとしても活躍している中村隆行さん、 大阪から移住したクリエイターの藤原京子さんの2名が移住の体験談を交えて生活や仕 事、地域活性化への取り組みを紹介します。移住への疑問についてお答えします。 イベント参加の方(先着15名)には、「大山のめぐみ」プチセットをプレゼント!!

<開催日> 2018年1月20日(土)

① $11:00\sim11:30/2$ $13:00\sim13:30/3$ $14:30\sim15:00$ (全3回、定員/各回5名) ※要予約 monovaの電話、メールにて受付します。



【大山町(だいせんちょう) 概要】 人口は16,576人。鳥取県の西部に位置し 中国地方の最高峰である霊峰大山を中心 に海と山の両方の恵みをたっぷり受けた自 然豊かな町です。主な産業は漁業、農業、 畜産、観光。 http://www.daisenlife.com/

-開催概要- 鳥取大山暮らし移住ノススメ展

期: 2018年1月18日(木)~2018年1月30日(火)

10:30-19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

場: monova gallery

所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

催:築き会(移住交流サテライトセンター)

力:大山町



5

會津価値創造フォーラム 生活と工芸展プロジェクトチーム主催

「生活と工芸展 〜奥会津の手仕事〜」を開催

2018年2月1日 (木) ~2018年2月17日 (十)

今回は、福島県会津地方でも奥会津の生活工芸品をセレクト。 地元の地域活性化に取り組む有志が太鼓判を押す「普段使いのいいモノ」を紹介します。









「日々の暮らし×會津ブランド」 奥会津の自慢を集めました

会津には会津の時間が流れています。豊かな自然や歴史的な建造物も多く残り、今も日 常に溶け込んでいます。そしてその毎日の暮らしのなかで育まれた工芸の数々。

この展示では、福島県会津地方でも奥会津の生活工芸品をセレクトしました。

国の伝統的工芸品に指定された昭和村の「からむし織」や、三島町の「奥会津編み組細 工」をはじめ、四季折々の風土と歴史的背景から、長年にわたって受け継がれてきた技 術と卓越した作品を揃え、ご紹介します。

いま自分たちが使っているもの、使いたいものを通じて、会津の良さを等身大で伝えよう という企画展です。是非、ご来場のほど、よろしくお願い致します。

【展示内容】

◆昭和村/道の駅 からむし織の里しょうわ

奥会津昭和村「からむし織」の着尺、帯、ストール、アクセサリーなどの製品・・・写真1

◆三島町/奥会津三島編組品振興協議会

山ぶどう、マタタビ、ヒロロなどを使った「奥会津編み組細工」の製品・・・写真2

◆金山町/またたび工房 癒里(ゆとり)

またたびで作った手作りのかごやざるなど・・・写真2

◆三島町/会津桐タンス株式会社

焼桐市松トレー、玩具などの「会津桐工芸品」・・・写真3

◆柳津町 木工房MEGURO

木製の子供用玩具・・・写真4

【會津価値創造フォーラム とは】

会津の価値を創造し世界に発信することを目的に会津地域17市町村の官民一体で 取り組む地域活性化プロジェクト。ワークショップ型の研修を通じ、人材育成や工芸品 等の開発、スポーツイベント、展示会等の企画運営を行っています。http://aizu-one.net/

-開催概要- 生活と工芸展~奥会津の手仕事~

期: 2018年2月1日(木)~2018年2月17日(土)

10:30-19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

場: monova gallery

場

所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

催:會津価値創造フォーラム生活と工芸展プロジェクトチーム